



播磨町教育長 大辻 裕彦

進めます。  
3. 生涯学習社会の今後について  
全ての生涯学習について拠点を設定し、NPOも含め住民主体の生涯学習社会の構築に取り組みを強化します。また、県立考古博物館（仮称）の建設が始まることと並行して、播磨町として新たな拠点としての検討を始めます。

4. 青少年の健全育成について  
“不登校生”の引きこもりや怠学現象、および問題行動などに対する指導をますます強化し、より健全な青少年の育成に努めます。

5. 人権教育のさらなる充実について  
少子高齢社会であり都市型文化になってきた播磨町の状況下で、幼児期からの人間形成並びに人格形成に視点を当て、従来からの取り組みに加え人権教育のより充実を目指す取り組みを進めます。

6. 生涯スポーツの充実について  
播磨町を生涯スポーツの町にするために、NPOスポーツクラブ21はりまの支援を続けます。また、幼児期からスポーツに親しむ子どもたちを育成するため、全幼稚園に新たなカリキュラムを作り指導の充実を目指します。

7. 全住民の生活文化の高揚について  
全住民が、全町的な事業・行事への参画と協働の精神でより積極的に関わりをもっていただけるよう促していきます。

以上、7つの視点から本年度の教育の方向を概略的に述べましたが、詳細については昨年度と同じように、毎月の広報や「播磨町の教育」などをご覧ください。そして、従来からお願いしています「播磨町の教育は、播磨町のみんなの手で」という考え方で取り組みたいと思います。

## 播磨町教育の充実に向かう

全国的に教育の地方化が推し進められている現在、町においては「播磨町教育審議会」（条例化）における審議の結果、昨年度末その答申が出されました。答申の内容については、既に概要はお知らせしていますが、学校園教育と生涯学習の両面から検討されました。

夢と希望を持って迎えた21世紀は、現実的には国際的にも国内においても、また、身近な生活においても問題と課題が山積し、時には自己を見失う場面に遭遇することさえあるスタートであります。そして、財政危機状態が続き、今後は一人ひとりが自らの人間力によって自己の幸せ追求とよりよい社会づくりに尽力しなければなりません。

学校園教育はその基盤となる力を培い、生涯学習は行政主導型推進から住民主体型推進の方向に向かおうとしています。

これからの時代に即応した教育を構築していくに際してのキーワードは、「新しい時代に向かう理念をもとにしての“継続”」であり、「住民主体の“参画と協働・連携”による推進」であり、「一人ひとりが“自己決定・自己責任”の精神での推進」であります。

本年度の方針は、昨年度ご提起しました6点の視点から推進してきた継続の上に立って、次のような方針で取り組みを進めたいと考えています。

1. 幼児教育の充実と義務教育との一貫性について  
播磨町全体の乳幼児・幼児教育の基本的な指針を検討し幼児教育諸機関や家庭教育の場での指導を明確にし、指導の分担と責任の分担を明確にします。また、実践的研究としては、播磨西幼稚園と播磨西小学校を一つの学舎にして試行実践を進めながら深めていきます。

2. 少人数指導と学校規模の適正化について  
町内全小学校の算数科で少人数指導を始めました。そのために、播磨町で14人の教科専門指導教諭を採用しました。また、少子化の傾向が進む中で、今後単学級が増加する播磨北小学校の統廃合は積極的に推し

## 播磨西小学校 「生きる力」を育む 活力ある 学校づくりの推進



友政義則 校長

—夢と希望に輝く学校  
一人ひとりの学びに向き合う学校  
開かれた学校づくりを目指して—

30年前、校舎と敷地だけであった学校も、今日に至るまでの多くの方々の力添えによって、樹木・花々が生い茂り、うるおいのある環境の中で、日々の学校教育を推進しています。

—夢かがやき、  
ともに学びをきりひらく、  
心豊かな西っ子の育成—  
に努めています。

### 目指す児童像

- 大きな夢をもつ子…夢
- すすんでできる子…挑戦
- 学びをひろげる子…学び
- 思いやりのある子…心
- 明るく健やかな子…笑顔

### 本年度の努力目標

- ① 基礎基本事項の確実な定着を図る個に応じた学習の充実
- ② 豊かな心の育成と人権尊重の学校文化の構築
- ③ 「望ましい集団活動を通じた」特別活動の創意工夫
- ④ 地域とともに歩む学校づくりの推進
- ⑤ 幼児教育から小学校教育への円滑な移行

本年度も、地域・家庭のご協力・ご支援をいただきながら、様々な学習方法、学習形態を行う中で、より充実した教育活動を推進しています。



## 播磨小学校 主体的かつ創造的に 生きる力を育む 教育の推進



藤原暁美 校長

「学びを創造する学校を目指して」  
—基礎・基本を生かし、  
学びを発展させる子どもたち—

本校では、夢と希望を持って主体的かつ創造的に生きていく意欲と力を育む教育を目指し、その基礎となる「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成する教育を推進しています。

本年度は、21世紀5年目の節目の年です。年々充実させながら積み上げてきた教育実践を基盤にしなが、今一度原点に立ち返り、より望ましい生活習慣・学習習慣を確立し教育効果を上げるとともに、播磨町教育審議会答申に基づく教育内容を加えて飛躍する年になりたいと思います。

### 教育目標

- 元氣よく、ともにやりぬく、心豊かな播磨っ子の育成
- 目指す児童像
- 元氣よくやりぬく子
- けじめをつける子
- 思いやり助け合う子
- 自ら考え行動できる子
- 心豊かに暮らせる子

### 本年度の努力目標

- ① 基礎・基本を生かし、主体的かつ創造的に生きる力の育成
  - ② 共に生きる豊かな心を育む教育の充実
  - ③ 生涯を支える健康教育の充実
  - ④ 地域に開かれた特色ある学校づくりの推進
- 本年度も保護者の皆さまや地域の皆さまとの連携を大切にしながら、職員一同、心を一つにして、より充実した教育活動を展開していきます。



<http://homepage3.nifty.com/harisyou/>

## 蓮池幼稚園 魅力ある幼稚園教育の 創造を目指す



北林千鶴子 園長

—友達と共に育ち合う子ども—

本園では、幼児の発達に必要な、豊かな環境や生活を整えながら、幼児一人ひとりが、自分のよさを発揮したり可能性を伸ばしたりして、21世紀をたくましく生き抜くための力を身につける基礎づくりの教育を目指していきます。

### 教育目標

- 心豊かに、いきいきと生活する子どもの育成
- 目指す幼児像
- 健康でたくましい子
- 豊かに感じる子
- よく考え、自分で行動する子
- 伝え合い、感じ合う子

### 本年度の努力目標

- ① 自ら遊び、自ら学ぶ教育の充実
- ② 共に生きる豊かな心を育む教育の推進
- ③ たくましく生き抜く健康・安全教育の充実
- ④ 青少年までを見通した発達の連続性ある教育の推進



保護者の皆さまや地域の皆さまと信頼関係を結び深めながら、新しい発想や新しい風を取り入れ、親子が共に育ち合う場となるように教育活動を推進していきます。

<http://homepage3.nifty.com/hasukeyoutien/>

## 播磨幼稚園 心を通わせ、 ひびき合って育つ 子どもの育成を目指して



田尻美恵子 園長

—人間関係の広がり生きる喜び—

本園では、「地域の中の幼稚園」として、様々な人々の協力を得ながら地域ぐるみの教育を目指しています。友達や地域の人とふれあい、心を通わせていく中で、温かいまなざしや人とかかわる楽しさを感じ、人への信頼感を培ったり、社会生活に必要な態度などを身につけたりしてほしいと考えています。

### 本園の教育目標

- 生きる力の基礎を育む
- 幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で—
- 今年度の取り組みとして
- なかよし家族（異年齢児）・なかよしデー（播磨南中学生、学園北自治会、図書ボランティア）・ほんわかデー（地域の老人クラブ）などを通して、人間関係を広げ、自分の思いを表現しながら、様々な人とかわる力を身につける教育を進めていきます。

### 本年度の努力目標

- ① 楽しさや感動を共有する場や時間を十分確保する。
- ② 発達段階に応じたかわりや援助の仕方を考える。
- ③ 地域にも出掛け、多くの人とふれあう機会を大切に
- ④ 支援ボランティアと共に考え、内容の充実を図る。



<http://homepage3.nifty.com/haimayoutien/>

### 2年生のお兄ちゃん、お姉ちゃんに学校を案内してもらったよ

#### 播磨南小学校



▲学校探検隊出発!

つばい「体育館は、めちやくちや広かった」と、手をつないで連れて行ってもらった部屋のことをうれしそうに話して聞かせてくれました。

4月22日(金)には、早く学校に慣れるように、2年生が学校の中を案内してくれました。初めて入る校長室では「トロフィーや写真がいっぱいあったよ」「音楽室には楽器がいっぱいあったよ」。



入学式から? 週間が経ちました。不安な気持ちもちよっぴりあったけど、高学年のお兄ちゃんたちに助けられ、優しくしてもらいながら毎日元気に登校しています。「先生、おはよう」ピカピカの1年生の音が教室に響きます。

### 給食の時間だ!

#### 蓮池小学校

「しいたけ、減らしてください」。嫌いな子が多いしいたけですが、しいたけという名前を知っているのは、家でしいたけが食卓に出るからです。と栄養士の先生から感想をいただきました。

「えびピラフ、もつとたくさん入れて欲しいなあ」。4月18日(月)は、1年生が初めて給食を食べた日です。献立は、えびピラフ、えのきのスープ、りんごのゼリー、牛乳でした。えびピラフは、おかわりする子が多く、あつという間に食缶が空になりました。



▲いただきますーす



▲さあ! 力いっぱい引いて!

### 北小学校の仲間入り

#### 播磨北小学校

最初は全校生で、名前集めゲームをしました。次は、2年生から6年生までの出し物です。2年生は校歌を歌ってあげました。3年生は鍵盤ハーモニカ奏、4年生は北つ子体操の演技、5年生はリコーダー奏と続き、上手な演奏や演技に1年生も目を丸くしていました。最後は6年生に混ざって綱引き。ちよつと手が痛かったけど力いっぱい綱を引きました。プレゼントもたくさんもらったよ。とっても楽しかったよ!

「ジャンケン、ポン」大きな声が体育館中に響きました。1年生と、2年生から6年生の対戦です。1年生が勝つと、持っているボードに名前を書いてもらうことができます。たくさん名前を書いてもらって、1年生もうれしそう。4月21日(木)、北小学校で、1年生を迎える会がありました。



▲見事な組体操

### 西小へようこそ!

#### 播磨西小学校

1つに扮してプラ板をプレゼント。音楽とともに登場した主人公に体育館中に歓声が上がりました。そして6年生は遊び券と一輪車、長縄組体操を見てもらいました。どれも1年生は大喜びでした。学校に慣れ、元気で明るい西つ子に成長して欲しいものです。

4月20日(水)「1年生を迎える会」を体育館で行いました。6年生が中心になって計画し、2年生以上が「1年生が入学してきてうれしいなあ」という歓迎の気持ちを表しました。2年生はメッセージとお便り、3年生は早口言葉と演奏。4年生はチューリップのレイと縄跳び。いろんな跳び方を見せて、「1年生ガンバレ! 教えてあげるよ」と、声をかけていました。5年生は、人気キャラクターたちに扮してプラ板をプレゼント。

### 入学—それぞれの思いを胸に

#### 播磨南中学校

中学生になっていろいろなことが変わるから心配なことがたくさんあるけど、それを乗り越えてがんばってきたいです。(生徒の中学生になっての作文より)今年144人の新入生が南中学校に入学をしました。

「中学生になってから、たくさんの友達ができた。とても優しい人ばかりでうれしかった。先生はおもしろいし、優しくかったからうれしかった。部活はテニス部に入ろうと前から決めていたから、悩まずにテニス部に入ると決めた。勉強はとても難しそうだけど、できるだけ努力して一生懸命がんばりたいです。」



▲決意も新たに



▲合格発表の日

### 生徒会執行部発足

#### 播磨南高等学校

これからの行事で、企画・進行の難しさを知りました。今回得た反省点を、次から生かして、これから1年間、頑張っていきたいと思えます。

今年度から、先輩方に代わり第21代生徒会が執筆を担当させていただきます。よろしく願います。4月8日(金)に、生徒会認証式が行われ、生徒会役員13人が認証されました。一人ひとりが生徒の代表であることを自覚し、責任を持って企画・運営していきたいと思えます。初仕事である対面式では、新入生と在校生の交流を深めるため、クイズを催しました。また部活動紹介では、運動部・文化部のそれぞれが、紹介・実演をし、新入生に入部を促しました。この対面式で、企画・進行の難しさを知りました。今回得た反省点を、次から生かして、これから1年間、頑張っていきたいと思えます。

### ドキドキわくわく1年生!

#### 播磨小学校

受付をすませて臨んだ入学式では、大きな拍手の中、6年生の手で支えられたきれいな花のアーチをくぐって入場! さあ、今日からは、「はりまっこ」の仲間入りです。「困ったことがあったら何でも言うんだよ。助けてあげるから」という温かい歓迎の言葉に、「お兄さん、お姉さん、これから仲良くしてください!」と、式場いっぱい89人の元気な声が響きました。

1年生の入学を待っていたかのように咲き出した校門の桜。そして、2年生がこの日のために大切に育てきたチューリップ。お家の人に手を引かれ、真新しい制服に身を包んだ1年生。赤、青、黄のクラスの名札が、胸に輝いています。



▲これからこの教室で勉強します

### ドキドキ、ワクワク、新生活スタート!!

#### 播磨中学校

「あつ、あった!!」「○○さんと同じクラス!!」歓声があだました新グラウンド。いよいよ中学生生活がスタートしました。少し大きめの制服に、緊張した面持ちで入学式に臨んだ新1年生187人は、これからの中学生生活に向けて、希望に胸を膨らませていました。

その1週間後の対面式。生徒会執行部による中学生生活の早分かりビデオとクイズ。それぞれの部活の特色を、工夫を凝らして演じた部活紹介。いろんな所で先輩の思いやりと大きさに感謝し、「さあ、やるぞ」と、決意を新たにした1年生でした。



▲クラス発表は緊張するなあ





▲花びらが落ちてきたよ。お花見に行ったよ。大きい組さんになって初めての初めのお弁当！とてもいいお天気。播磨中学校を過ぎると、喜

瀬川土手の満開の桜が待っていてくれました。お花見に来ていた人にも「こんにちは」元氣よく挨拶です。桜がぶきの中でのお弁当。「ワァーッ雪やー」「おにぎりにくっついたー！」うれしいひとときでした。▼いただきまーす



お花がわらった！みんなわらった！！



きた中学生に、一足先に「さよなら」。たくさんのお花見の思い出があったお花見でした。後からやって

播磨幼稚園

リング遊びに行ったよ。ピンク色のお花がじゅうたんみたい。「きれいな」「フカフカして」「お母さんにおみやげ！」。春は、お花がいてほい。

新しい友達たくさんうれしいな！ 蓮池幼稚園

4月12日(火)は入園式。とてもいいお天気。みんな今日まで今日の日を待っていたね。

新しく入園したお友達も、3歳児72人、4歳児12人、5歳児2人。3歳児の小さい組さんは「〇〇ちゃんはお靴はライオン」の所に入れるのよ」と、先生やお家の人に手伝わってもらって一緒にしたね。



お友達たくさんでうれしいね。たくさんたくさん遊ぼうね。



「ダンゴムシ」ってかわいいね！！



「わーかわいい」「大きいダンゴムシはお父さんー」「じゃあ、これは赤ちゃん」「わあ、こそばいこそばい」ダンゴムシってみんなの手のひらも、お散歩するんだよ。「ねえねえ、ダンゴムシってかわいいね」「つんー」そして、みんなでダンゴムシの家を作りました。草のペットに葉っぱの布団：すてきな家が出来ました。

播磨西幼稚園

「ダンゴムシ見つけた」。その声を聞いて元気な子どもたちはダンゴムシ探しに出発です！！「どこにいるの？」「ダンゴムシさーん！」など、プランターの下を覗いたり、石の下を探したり大忙し。



▲たくさんいるね

「はやく大きくなーれ」

播磨保育園



▲みんなで大きく育てようね

「先生、早く早く」今日も野菜に水あげよう」と、登園するなり野菜畑に急ぐ子どもたち。先日、年長児が野菜畑とプランターに、キュウリ、ナスびなど夏野菜の苗を植えました。「赤ちゃんのはっぱや」「トマトの花、咲いてる」と言いながら、毎日楽しみに水遣りをしています。そんな様子を見ていた年中児、年少児たちも、シヨウ口を持ってきて、一緒にたべて世話をしています。収穫の日が待ち遠しいですね。



▶お水をどろぞ



あなたに パンクッ

リレーエッセー⑧

あきらめない



森下 良子さん (東本荘)

趣味 日本画、旅行、俳句、自彊術(自ら勉めて励むこと)

6年前、大病をして言語障害になり、思考も衰え、気力もなく死を考えていた日々。新聞の広告を拾い読みしていたとき、目にとまったのが「音読」という文字でした。当時の私は「これはなに？(一)、思考が回らないせい、か、この字が頭から離れませんでした。

あのこと、古い友人から3日に1回は電話での励ましをもらっていたので、新聞広告について「どういふことか」と問いました。「新聞記事を出して読んでみたら」という答えでした。

子どもたちが幼いころ、童話を読み聞かせながら、寝か

せたことを思い出しました。私自身、小学校・中学校・高校と担任の先生に促されて、大きな声で教科書の音読に励んでいたころのこととも思い出し、懐かしい気分です。でも、始めてはみたものの、舌の回転もさることながら、読み進んでいく気力さえ、わいてこないのです。

読めないはず。入院中も文字を読み、理解することができなかったのです。それでも、挫折してなんとなか続けたら、月日は過ぎていききました。初孫も生まれ、大きなエネルギーをもらい、気力も向上してきたのでしょ

うか。少しずつ、少しずつ言葉が楽になるようになりまし。歩行も徐々にですが、やっと地面に足が着いていると感ぜられるようになり、今では本荘から土山を往復できます。また、以前は自己満足のためだけに製作していた絵も今は一歩前進してみようか、勉強してこのことの意欲さえわいていきます。

今、旧友、夫、子ども、知人等々、これらの人たちに「ありがと」と、感謝の気持ちでいっぱい。 「音読」という一文字が、私にとつての再出発のきっかけになりました。 何、こともあきらめないなら、なんとかなるよ。



▲どんな人になる？

子どもの悩み相談室 「ふれあいルーム」

☎0794(37)4141 毎週月・火・木・金曜日 午後1時～5時 役場第2庁舎3階 (電話相談も可能です)

教育基本法の第1条は「教育は人格の完成を目指す」という言葉で始まりですが、私は「限りなく完成に近いもの」を目指すことと解しています。完全無欠な人間に未だに出会ったことがないからです。人間にはお互いに何か欠けたところがあるから、良いのではないのでしょうか。何もかも抜けてしまつても困りますが、適度に短所や欠点がある方が親しみや温かみがあって、逆に長所や魅力にも見えることがあるように思います。

親の願い

ふれあいルーム 松村 誠相談員

が子に託したらよいものでしょうか。少なすぎると放任に見えますし、多すぎると厳しく見えたり過干渉に見えるたりします。基本姿勢として我が子の成人したときの姿を想定しながら接することをお勧めします。世間にあつて他人様に迷惑を掛けない、どんなことでも良いから他人様のお役に立つ人間になれ。つまり、地域や職場において共同生活を送る際、守らなければならぬ最低限度のことが身についていればよいのです。そのためには年齢や発達段階に応じてルールを教えたり、約束を守らせたりすることで十分ではないでしょうか。しっかりとした基盤さえできれば、子どもは何でも自分から吸収しようとする力を持つてくれるものなのです。

## 健康パスポート

### 日本一周達成第1号は藤本一彦さん

一子にお住まいの藤本一彦さんが、平成15年11月15日に播磨町を出発して1年4カ月、平成17年3月21日に日本一周を達成されました。

「健康パスポート」は播磨町が健康づくりのためにお勤めしているウォーキングの記録をつける冊子です。歩いた距離に応じて、播磨町からパスポートの上で日本一周を目指します。日本一周で約7千200キロを完歩したことになります。

藤本さんにお話を伺いました。

「健康診断で「血圧が高い。体重を減らした方がよい」と言われたのがきっかけで、1日2万歩以上歩くことを目標に毎日続けています。おススメコースは、季節の変化に富む喜瀬川沿いですね。

日々の記録をつけることは、やり甲斐と励みになります。子どもが何かできるたびにシールを貼ってもらって喜ぶことに似ているかもしれませんがね。



「今日はこまで歩いた」「もうすく静岡だ」「1冊目達成！」「2冊目、3冊目」と日本一周への目標ができて達成する喜びがありました。

出会う人には大きな声であいさつをするようにしています。山登りではみんなあいさつをするのに、なぜウォーキングではしないのでしょうか。最初は会釈から初めて、お互いあいさつをするようになり、そのうち季節のあいさつもするようになりました。お互い名前も知らないけれど、違う場所で会うと「あー」となり、それがまた喜びです。

雨の日や用事で、ウォーキングができないうちがなくていいのです。気にせず「毎日続けよう」という意識を持ち続けることが大事だと思います。何か目標を持ち、ゆっくりでもいいから、無理せずその人のペースに合った歩き方を続けたいと思いますよ」



▲季節の花がいつでも見られる

## 春の花が「コミュニティ花壇」で満開!

4月、野添であい公園は、「コミュニティ花壇」の花が満開となり、来園された多くの方々のなごみの場所となりました。この花壇は住民の皆さんがボランティアで花を植えて育て、管理しています。

コミュニティ花壇の使用申し込みは、都市計画課 ☎0794(35)2366までご連絡ください。

## 播磨大中遺跡支援会が発足しました

大中遺跡まつりや郷土資料館の古代体験教室などを支援してきたボランティアに加え、3月号の広報でのボランティア募集に応じた方々が、「播磨大中遺跡支援会」を発足し、4月21日(木)に発足総会を開きました。

今後は、郷土資料館のまが玉・土器作りや館内外の説明ガイドなど、自主的に協力し、活動していく予定です。「文化活動や専門性の求められる分野で少しづつ力量を発揮したい。興味のある方は郷土資料館までお問い合わせください」とのことです。



▲意欲にもえています

## 健康福祉フェア&緑化イベントに

### 1万4千人が参加

4月29日緑の日。恒例の播磨町健康福祉フェア&緑化イベントが播磨大中国古代の村周辺で開催されました。健康チェックや相談、スポーツ体験、福祉体験、花の寄せ植え講習会など、幼い子どもから高齢者まで集まった人々は思い思いの1日を楽しみました。



▲曲がることが大変(車いす体験)

▲かっこよくよじ登るぞー(ミニサスケ)



▲骨の強さがすぐわかる検査



▲介護グッズ



▲自宅も町にも花がふえるといいですね(寄せ植え講習会)

## 東播磨ふれあいネット (BAN-BANテレビ 11チャンネル)

播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の情報番組です。

### 6月の放送予定 (収録場所 加古川市)

前半 6月6日(月)~19日(日)

- 特集 稲美町の大麦のはなし (稲美町)
- ふれあいインフォメーション (各市町からのお知らせ)

後半 6月20日(月)~7月3日(日)

- 特集 播磨町の国際交流 (播磨町)
- ゆうゆうライフ (高砂市)

放送時間 (第1・3月曜日の①以外は再放送) 30分番組

- |       |          |       |          |
|-------|----------|-------|----------|
| 月・水・金 | ①午前9時15分 | ②午後5時 | ③午後10時   |
| 火・木   | ①午前8時    | ②午後2時 | ③午後6時15分 |
| 土・日   | ①午前8時    | ②午後2時 | ③午後8時    |

私は熟年から高齢のご夫婦が仲良くよりそう光景が好きです。4月29日(祝)の健康福祉フェアと緑化イベントの会場では毎年、そんなご夫婦の姿をお見掛けします。福祉体験の中には、アイマスクをして歩く人と、その人を誘導して歩く人の両方を、2人1組で体験するアイマスク体験コーナーがあります。参加されたご夫婦は「日ごろ、私が優しくしていないので、わざと早足で歩かれてしまい、怖かったわ」「お互いさま」と腕を組んだまま、照れ笑いを浮かべておられました。

(宮)

## わんぱくはりまっ子



はまだ **みか** 実花ちゃん (1さい) 北本荘

お転婆さん♥元気に大きくなあれ!! (お父さん・お母さんより)



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらってもけっこうです。

## 警察OBらが防犯パトロールを開始

子どもたちを不審者から守るために、加古川市と提携して防犯パトロール活動を始めた。

町内の巡回は毎週2回。下校時と夕暮時に町内を2コースに分けて、警察OBらが通学路を中心に巡回します。

スピーカーで交通安全などを呼び掛けながら、不審者の出没情報などにも迅速に対応していく予定です。

「安心安全のまちづくり」を進める活動がまた一つ広がりました。



▲この車でパトロールします

## 国際交流 in HARI-MA

4月24日(日)、中央公民館で、地域の国際交流パートナーがプロジェクト21はりま国際交流協会の共催で行われました。

13カ国45人の外国人を含む214人が参加し、播磨南高校の音楽部による力強い太鼓の演奏で開幕。各国のお国紹介や着物ショー、高校生によるお茶の振る舞いや中学生による英語劇など大変盛り上がりしました。

また当日は、多くのボランティアの協力を得てピョンゲームや盆おどりなどで交流を深め、楽しいひとときを過ごしました。



▲JICAからも参加されました



▲会場は笑顔でいっぱい